



# 週報 第3128回

会長 植村 勢彦 副会長 原 正人  
幹事 渡辺 万寿 SAA 西田 佳郎

例会会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津  
TEL 0725-20-1121  
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F  
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501  
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org  
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



## 今週の例会(2021年9月10日)

### ■ プログラム

卓話担当 延山 泰典 会員

### ■ 次週のプログラム

9月17日:卓話担当 松内 俊夫 会員

### ■ 今後の予定

- ・9月24日:卓話担当 中 透 会員
- ・10月1日:クラブフォーラム  
今井 克範  
米山記念奨学金委員会委員長

### ■ 祝 誕生日

なし

### ■ 今月のロータリーソング

奉仕の理想

### 今月の歌

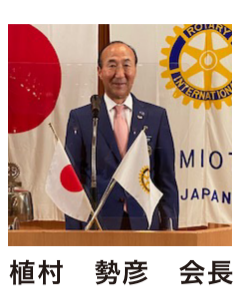
#### 赤とんぼ

夕焼小焼の 赤とんぼ  
負われて見たのはいつの日か  
夕焼小焼の 赤とんぼ  
とまっているよ 竿の先

### ■ 先週の例会

#### 会長の時間

パラリンピックもあと2日となりました。色んな競技で活躍している姿を見てみると、とても感動と勇気をもらいます。そして身体能力も凄いものがあります。最後まで頑張って頂きたいです。そして閉会式も楽しみです。パラリン



植村 勢彦 会長

ピックのシンボルマークはスリー・アギトスです。赤・青・緑の3色で、ラテン語で「私は動く」という意味だそうです。この3色は世界の国旗に一番よく使われています。そして五輪のシンボルマークは、五大大陸を結ぶという意味です。ちなみに明日の9月4日は、関西国際空港開港記念日です。1994年(平成6年)9月4日に第一便が飛び立ち24時間運用可能な空港として、役割を果たしてきました。もうあれから27年がたちます。1990年代はバブル崩壊で日本全国に渡り大変なダメージを被った年代でもあります。しかしながらこの泉州地区はインフラ整備などの工事や、このアルザタワーを始め、マンション建築等色々な事業が展開していました。泉大津地区だけで言いますと、第三セクターのテクスピア大阪・泉大津旧港再開発事業の埋め立てから、サンポート関空(現きららリゾートホテル)とその周辺の分譲マンション群、その他にも民間分譲マンションや賃貸マンションが次々に開発されていきました。この地域は、バブル崩壊はあつ

## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3128回

たものの、直ぐに影響があった様な感じはしませんでした。後にじわじわと感じる様になりました。今でも関空は、毎年のように空港島が地盤沈下しない様に、ジャッキアップ工事で一定のレベルを保っています。しかしながら3年前の、2018年9月4日の開港記念日の日に、台風21号が接近し、近年経験したことのない「非常に強い勢力の台風」が、近畿地方に上陸しました。関空島の最大瞬間風速は観測史上1位の58.1m/sです。大阪湾沿岸では高潮が発生し、大阪では329cm、神戸で233cmという過去最高の潮位を記録しました。この時高潮の影響で、関空の滑走路が浸水して閉鎖され、加えて皆様もご存知の連絡橋にタンカーが衝突し、約8,000人が孤立状態となりました。浸水で車のバッテリーがショートし、約100台の車が炎上するなど様々な被害が発生しました。連絡橋復旧作業に時間がかかり国際線も減便したり、それ以外でも強風によるトラックの横転や、看板や家の屋根が飛んだりして、瓦も直ぐに手に入らなくなりました。当面の間はブルーシート養生でしのいでいたのですが、時間とともに見なくなりました。また日々の生活で困った事に電柱が倒れたりして、停電が発生し、長い所では1ヶ月位復旧に時間がかかった所もあります。近年経験した事のない本当に怖い経験をしました。私も事務所や家なども被害に遭いました。仲間を通じて順次復旧して行きました。生活においては電気・水道・ガスが当たり前のようになっていましたが、有難さを改めて考えさせられました。そして丁度この年に会長をしていたのが、藤野バスター会長です。車のガラス・家のガラス・会社のガラスの急激な受注で、てんでこ舞っていた事を思い出します。あまりの忙しさに、身体は大丈夫かと心配でした。またこの年は6月後半から7月にかけて、西日本を中心に全国的に集中豪雨が降った年でもあります。西日本豪雨は、広島県・岡山県に戦後最大の記録的な豪雨に見舞われ、河川の決壊や浸水・土砂崩れ等、甚大な被害に遭いました。この年は本当に災害の多い年でありました。しかし何時遭遇するかわかりません。皆さんも心掛けていると思えますが、いざという時のために、非常食(カップラーメンやカンパン・缶詰等)・水・携帯用のガスコンロ・懐中電灯等を用意しておいた方がいいと思います。

9月は基本教育と識字率向上月間です。読み書きのできない15歳以上の人数は、世界に約7億7500万人。これは全世界の成人の17%にあたります。しかも学校に通っていない子供は世界に6700万人いると言われてます。地域社会が自力で学校を支え、教育のおける性差別を減らし、

成人の識字率を高められることが、私たちロータリーの目標でもあります。

### ■ 幹事報告 渡辺 万寿 幹事

本日例会終了後、理事役員会が開催されますので関係者の方はご参集お願い致します

### ■ 委員会報告

- ロータリーの友9月号の読みどころの紹介(山本 博章 会報・IT委員長)
- 来週9月10日(金)例会終了後、親睦活動委員会を開催致しますので委員の方、出席よろしくお願致します  
先週、納涼例会を開催させて頂きましてご参加頂きありがとうございます  
(櫻井 善章 親睦活動委員長)
- 会報・IT委員会の山本委員長よりハイブリッド例会のためのZOOM利用説明が行われました



### ■ ビジター なし

### ■ 出席報告 会員数43名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
9/3	38名	5名	—	88.37%
8/20	38名	5名	1名	90.70%

### ■ メークアップ

榎本(9/1 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

### ■ ニコニコ箱

- ・瀧谷君、本日のクラブフォーラム宜しくお願いします。皆勤賞ありがとうございます(植村)
- ・瀧谷理事、宜しくお願いします(渡辺)
- ・瀧谷理事、本日は宜しくお願いいたします(西田)
- ・皆勤賞、ワイン、チーズありがとうございます(深井)
- ・皆出席表彰、有難うございました(外山)

- ・欠席のおわび。皆出席ありがとうございました(南出)
- ・早退のおわび(今井)

ニコニコ箱合計	16,000円
累計	154,000円

### 先週のプログラム クラブフォーラム



社会奉仕部門担当理事 瀧谷 達

社会奉仕担当部門理事の瀧谷でございます よろしくおねがいします

本年度は委員長に瀧谷、副委員長 前山会員 委員に八木秀富会員、川端会員、延山会員、砂原会員、今井会員、以上の7名で運営させて頂き

ます  
まず先月25日に行われた泉大津市役所での献血事業、泉大津ロータリークラブでは緊急事態宣言下につき、人的協力は行わず、献血協力者への協賛品として衛生品を贈呈させて頂きました  
今回の献血協力者は30名で、例年の半分の協力者であったと報告を受けており、やはり緊急事態宣言下につき、協力者も控える方が多かったと社会福祉協議会担当者も述べておりました

また、次回来月1月か2月に献血事業を行う予定をしております。その際には各会員からの提供品、当日の参加よろしくお願いたします

さて、本年度社会奉仕担当をお受けさせて頂き、社会奉仕とは何かという事を改めてしらべてみました

私自身もなかなか理解をしていなかったのですが、調べてみて色々なことがわかりました。まず、奉仕活動とボランティアの違いです  
奉仕活動とボランティアの一番の違いは、「自発性」です。

奉仕活動は、自発性の有無が関係ありません。一方、ボランティアは自発性が必要で

また、どちらも見返りを求めないという点では共通しているため、一般的には同類の言葉として使われています。

### 奉仕活動とは??

奉仕には、国や社会、目上の人につくすという意味があります。そのため、奉仕活動は、見返りを求めずに行う労働を指します。

この労働に対して対価が発生した場合は、奉仕活動とは言いません。

### 奉仕活動の具体例

- 登下校時の通学経路における交通安全支援
- ・献血者の受付
- ・順路案内・会場案内
- ・チャリティバザーや募金活動の協力
- ・公園の美化清掃活動
- ・災害時のがれきの除去 等があげられます

### ボランティアとは

ボランティアとは、「社会への奉仕・自発的・自らすすんでやること」という意味です。

語源は、ラテン語と言われており、意味は「自由意志・自ら進んでやること」です。

日本では、無償という意味合いが強いですが、自発的に支援したいという想いが本来のボランティアの目的であり、有償・無償は本質的な問題ではないと考えられています

## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3128回

ロータリークラブにおける社会奉仕とは、ロータリアンひとりひとりの個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理想を適用することを奨励、育成することです。この奉仕の理想の適用を実践する中で、ロータリークラブはさまざまな社会奉仕活動を開発し、会員に奉仕の機会を与えてきたと思います。ロータリアンの指針として、また、社会奉仕活動に対するロータリーの方針を明確に表すために、ロータリアンひとりひとりが「超我の奉仕」を実践することが必要であると考えます。地域に住む人々の生活の質を高め、公共のために奉仕することは、すべてのロータリアン個人にとって

重要なことであり、社会的責務でもありと明記されております。

ここで折角なので、「ロータリークラブが一番最初に行った社会奉仕活動」についてをお話させていただきます

ロータリークラブは、1905年、ポールハリスという弁護士が友人3人と一緒に、アメリカのシカゴで生まれました。

(今では、世界200カ国、約33,000人の会員を有する、世界的な社会奉仕団体です。)

そのシカゴロータリークラブが、一番最初に行った社会奉仕活動は、「シカゴの公衆トイレの設置事業」でした。

当時、ループ地区(シカゴ中心部)には、公衆トイレがなく、シカゴの人々は不便な思いをしていたそうです。

トイレに行きたくった場合は、男性はバーに行き、女性は百貨店に行き、お酒を飲んだり、化粧品を買ってもらう事の見返りとしてトイレを使わせてもらっていたそうです。

そんな状況でしたので、シカゴの人々は公衆トイレを熱望しますが、そのまま収益に直結していたシカゴの醸造組合や百貨店組合からは、激しい反対があがったそうです。

シカゴロータリークラブは、約25の市民団体代表を集め、公衆トイレ建設委員会を設立し、行政当局とかけあい、2つの公衆トイレを作ったそうです。

奉仕活動と言っても、「単にお金を出して終わり」というものではなく、市民ニーズを把握し、関係者等の調整を行い、資金的な応援も行い、初めて結実したものでした。

多分、調整を行ったロータリアンは、自分の仕事の合間に、相当、面倒な調整や手続きを行っていたものと思います。でも、人の為に、世の中の為に、尽く

せる姿勢は本当に素晴らしいなと思います。

このことから、今、ここで取ることが起こり、何を求められているのかを突き取り、また必要に応じて何をどのような奉仕をしていくかが、今後クラブにとって大きな課題となるのではないかと思います

私たち泉大津ロータリークラブ社会奉仕部門としても、コロナが蔓延している今、地域に対してどう奉仕をしていくかをあらためて問われていると考え、また我々がなにをすべきかを常に考えていきたいとおもいますので、これからもご理解とご協力よろしくお願ひ申し上げまして、社会奉仕部門のアッセンブリーとさせていただきます

ご清聴ありがとうございました